

質問回答

2018年 12月 3日

【案件名】

(公示日: 2018年 11月 21日 / 公示番号: 180416)に係る質問について、以下のとおり回答いたします。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P14 1. 業務工程計画	第2次現地調査(報告書案説明)から準備調査報告書の提出までの期間が比較的長くとられておりますが、何か意図されている事柄はあるでしょうか。また、第2次現地調査の時期についてどの程度フレキシビリティがあるでしょうか。おさえるべき時期があればご教授いただけますと幸いです。	第2次現地調査(報告書案説明)から準備調査報告書の提出までの期間について、特に意図はございません。 本案件については、2020年2月閣議を目指しているため、第2次現地調査の時期については、指示書に記載のとおり、2019年10月上旬を目途としていただきますが、調査に漏れがなく、設計・積算審査を確実に進めるようであれば、前後2週間の幅を目途に調査時期の変更は対応可能と考えております。
2	P10 6. 業務の内容 (12) 課税項目および 免税手続きに係る調査 4) 関税	「 完全 が免除される場合の範囲及び手続きを確認する。」との記載がありますが、正しくは「 関税 が免除される」との理解でよろしいでしょうか。	誤植になります。ご指摘のとおり修正願います。
3	P9 6. 業務の内容 (12) 課税項目および 免税手続きに係る調査	セネガルでは、免税情報シートが既に作成されているものと思料しますが、本件調査で確認すべき事項を把握するため、既に作成された免税情報シートを開示して頂けるでしょうか。	開示は可能です。契約後に開示させていただきます。

4	P10 6. 業務の内容 (12) 課税項目および 免税手続きに係る調 査	「また、調査結果について税務当局の確認を得ていることを担保するために、DOD までに税務当局と内容確認のミニッツを締結する。」との記載がありますが、ミニッツの日本側の署名者は、JICA でしょうか、それともコンサルタントでしょうか。	調査中において、コンサルタントによるミニッツ締結を想定しています。
5	P1 1. プロジェクトの 背景	本件無償資金協力の要請書を開示して頂けるでしょうか。	現時点では要請書は接頭されておりません。接頭後開示いたします。
6	P5 5. 実施方針及び 留意事項 (11)ジェンダー主流 化ニーズの確認	本件調査でセネガル電力セクターにおけるジェンダー主流化促進の現状と課題、SENELEC のジェンダー主流化ニーズについての確認を行うこととされていますが、業務指示書の業務量の目途(14.25M/M)において、ジェンダー主流化調査の M/M はどの程度見込まれているでしょうか。 また、業務指示書に示された業務従事者の構成では「ジェンダー専門家」が配置されていませんが、業務指示書の中で示された担当分野のうち、どの分野の技術者がジェンダー調査を実施すると想定されているでしょうか。	ジェンダー主流化調査については、具体的な M/M の開示は控えさせていただきますが、さほど多くの M/M は想定しておりません。 ジェンダー主流化調査専門の業務従事者は想定しておらず、環境社会配慮の従事者が実施することを想定しています。
7	P2 2. プロジェクトの 概要 (3)プロジェクトの概 要	想定されるコンポーネントに 30kV 配電線及び配電用変電所が含まれていませんが、配電設備はセネガル側負担で整備される予定でしょうか。	配電設備はセネガル側負担で整備される予定ですが、調査の中で改めてご確認願います。
8	P2 2. プロジェクトの 概要 (3)プロジェクトの概 要	コンポーネントの記載の中に「220/30kV 変圧器」、「220kV 開閉設備」とありますが、セネガルの送電電圧の階級は 225kV 及び 90kV であり、220kV は存在しません。220/30kV の変圧器及び 220kV の	誤植になります。225/30kV 変圧器、225kV 開閉設備に修正させていただきます。

		開閉設備をコンポーネントとして想定された背景をご教示頂けるでしょうか。	
9	P2 2. プロジェクトの概要 (5)責任官庁	日本語では「エネルギー・再生可能エネルギー開発省」と記載されていますが、()内の仏語(Ministère de l'Economie des Finances et du Plan)は「経済・財務計画省」となっています。どちらが正しいのでしょうか。	誤植になります。Ministère de l'Energie et du Développement des Energies Renouvelablesに修正させていただきます。
10	P11 6. 業務の内容 (15)協力対象事業実施に当たっての留意事項	「特に、セネガルの10年保証及び10年保険による設計変更の可能性や工期延長等の積算への影響については、当該国で実施されている案件のコンサルタント、施工業者へのヒアリングも行い、上記制度を調査し、精査する」との記載がありますが、「10年保証、10年保険」とは何か、具体的に説明して頂けるでしょうか。	「10年保証、10年保険」とは、セネガル国内法で、10年間の建築保証を受けるため、保険に加入することが求められており、その保険に加入するため、他案件では、先方政府備上による第三者コンサルタントによる設計や施工の確認が求められています。
11	P2 2. プロジェクトの成果 (3)プロジェクトの概要	増容量電線(90kV、Hann-Patre d'Ore)との記載がありますが、当社で把握している送電線容量の増強が要望されている区間は、「Hann-Patte d'Oie」です。「Patre d'Ore」は、正しくは「Hann-Patte d'Oie」ではないでしょうか。	誤植になります。ご指摘のとおり修正させていただきます。
12	P.4 (10) 環境社会配慮 P.9 (11) 相手国負担事項	用地取得について、住民移転は伴わないものの企業からの買収は必要と考えます。ついては、変電所新設サイトとなるセンドゥ石炭火力発電所を所有している企業の情報を開示いただけるでしょうか。また、権利関係が不明であるため、用地の買収やボーリング調査等への協力を依頼する必要がありますが、買収時期等により準備調査の工期への影響	現時点では、センドゥ石炭火力発電所を所有している企業はIPP(民間発電会社)という情報は得られておりますが、詳細は不明であるため、調査の中で情報収集いただきますようお願いいたします。また、用地の買収やボーリング調査等の協力についても、調査の中で先方政府や企業との間で調整させていただきますようお願いいたします。調査工期への

		も懸念されます。	影響が発生した場合は、適宜ご相談願います。
13	P.2 (3) プロジェクトの概要	<p>公示の「2. (3) プロジェクトの概要」のみに記載がある「なお、鉄塔については、2014 年に建設された 2 回線送電線、アングル鉄塔 4 基が対象となる。」は、業務指示書のプロジェクトの概要に対しても有効でしょうか。また、「2014 年に建設された 2 回線送電線」が張替対象の送電線であるとの解釈でよろしいでしょうか。</p>	<p>11月14日プレ公示内容へのご質問ですが、質問回答は11月21日公示内容についての回答とさせていただきます。</p>

以上